

各位

長野県労働金庫
理事長 小池 政和

2019年度中間期決算（2019年9月末）に関するご報告

今般、2019年度中間期決算（2019年4月1日～2019年9月30日）をとりまとめましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 中間期決算の概要

2019年9月末現在の主要勘定残高は、預金が前年度末比1.4%増（100億7百万円増加）の6,850億61百万円、貸出金が前年度末比3.1%増（112億4百万円増加）の3,719億94百万円となりました。会員および構成員の皆さまをはじめ、多くのお客さまのご協力により順調に推移しております。

業務純益は、超低金利環境により、主に資金証券運用における利息配当金及び系統中央機関（労働金庫連合会）からの配当金が前年同期比で減少したこと等を要因として、前年同期比1億9百万円減少し12億18百万円となりました。

特別損益は、弊金庫職員の退職金制度の改定により、退職給付引当金の取崩益1億35百万円を計上し、前年同期比1億31百万円増加し1億34百万円となりました。

最終損益たる中間純利益は、特別損益増加の影響を受け、前年同期比22百万円増加し9億51百万円となりました。

2. 主要な指標等の推移

(単位：百万円、%)

| | 2018年度 (2019年3月末) | 2019年中間期 (2019年9月末) | 増減 | 増減率 |
|--------------------------|----------------------|------------------------|--------|------|
| 預金残高 | 675,054 | 685,061 | 10,007 | 1.4 |
| 貸出金残高 | 360,790 | 371,994 | 11,204 | 3.1 |
| 自己資本比率 | 11.81 | 11.47 | △0.34 | — |
| リスク管理債権 | 1,709 | 1,986 | 277 | 16.2 |
| リスク管理債権比率 | 0.47 | 0.53 | 0.06 | — |
| 金融再生法ベースの債権区分における不良債権(※) | 1,709 | 1,986 | 277 | 16.2 |
| 金融再生法ベースの債権区分における不良債権比率 | 0.47 | 0.53 | 0.06 | — |

※ 単位未満を四捨五入しております。

| | 2018年中間期 (2018年9月期) | 2019年中間期 (2019年9月期) | 増減 | 増減率 |
|-------|------------------------|------------------------|------|---------|
| 業務純益 | 1,327 | 1,218 | △109 | △8.2 |
| 経常利益 | 1,279 | 1,189 | △90 | △7.0 |
| 特別損益 | 2 | 134 | 131 | 4,429.9 |
| 中間純利益 | 929 | 951 | 22 | 2.4 |

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >
長野県労働金庫 経営企画部 おびなた (担当：大日方、松井)
TEL 0120-606-150
受付時間 平日 9:00～17:00 (土・日・祝日を除きます。)